

脱炭素先行地域 進捗状況報告票

提案者名	淡路市
共同提案者名	(株)ほくだん、シン・エナジー(株)
対象年度	令和6年度

<総論>

令和6年度における計画の変更箇所について
事業開始後の詳細検討により、需要家施設に導入する自家消費設備について、導入の最適規模が当初計画で想定していた規模よりも小さくなることから、市内で作られる再生可能エネルギー量を減少させない為に、自家消費設備の減少分の代わりに、ため池太陽光発電を追加導入することとした。
① 自家消費設備導入規模の変更
国営明石海峡公園、聖隷こども園夢舞台、ファーマライズ、聖隷淡路病院、プライミクス社宅、AIE国際高等学校の太陽光発電設備容量（蓄電池含む）を変更。（詳細：各取組参照）
② ため池太陽光発電の追加
当初計画よりも大きな規模での導入が可能である事が分かり、50kW×20箇所（計1,000kW）から、自家消費型太陽光設備減少分を補える規模の4箇所合計2,548kWに変更。

今後の計画の変更可能性について
・竹ボイラー導入事業は、LINKA 社のボイラーを導入実装することを当初計画していたが、円安、物価高騰の影響から、当初見込みよりも大幅に高いイニシャルコスト、ランニングコストになることが課題となった。事業スキームの改善、関係者合意、実施体制構築等を図り、竹ボイラー事業の実施を進める。
・各取組の進捗、具体化により、当初計画で予定していた取組の見直しの可能性あり。

<令和6年度に活用した資金（各取組）>

取組No	取組内容	導入量・台数	令和6年度の事業費（千円）	令和6年度に活用した資金額（千円）					事業費に関わる費用効率性（円/t-CO2）
				交付金	補助金	地方債	一般財源	その他（金融機関や民間事業者からの資金等）	
	明石海峡公園カーポート型太陽光発電	421kW・一式	149,380	84,918				64,462	52,303
	明石海峡公園蓄電池	200kWh・一式	25,696	17,520				8,176	0
	ファーマライズ屋根上太陽光発電	60kW・一式	19,107	11,228				7,879	46,830
	聖隷淡路病院カーポート型太陽光発電	426kW・一式	141,284	79,679				61,605	48,887

地方債の種類	金額（千円）

【令和6年度までの「実質ゼロ」の達成率】

再エネ等の電力供給量（A）

0.42152396

96,248

（％）

（kWh/年）

+

省エネによる電力削減量（B）

0

0

（％）

（kWh/年）

民生部門の電力需要量（C）

22,833,340

（kWh/年）

=

0.4

（％）

【民生部門における取組状況】

民生部門の需要家		電力消費								熱利用	熱電併給	CO2	備考	
		需要家の 数量	需要量 (kWh/年)	再エネ等の供給量(kWh/年)				合計	省エネ等 による 電力削減量 (kWh/年)	CO2 排出削減量 (t-CO2)	CO2 排出削減量 (t-CO2)	CO2 排出削減量 (t-CO2)		CO2 排出削減量 の合計 (t-CO2)
				内訳										
				自家消費等	相対契約	再エネ メニュー	証書							
民生・家庭	戸建住宅							0					0	
	その他	2件	408,902					0					0	プライミクス社宅 南鶴崎団地
民生・ 業務その他	オフィス ビル	1件	17,172,000					0					0	パソナグループ
	商業施設	1件	280,320	7,526				7,526		3			3	ファーマライズ
	宿泊施設	1件	210,240					0					0	東浦花の湯
	その他	4件	4,100,816	88,722				88,722		39			39	聖隷こども園、聖隷淡路 病院、関西看護医療大 学、AIE国際高等学校
公共	公共施設	1件	661,062					0					0	国営明石海峡公園
	その他							0					0	
合計			22,833,340	96,248	0	0	0	96,248	0	42	0	0	42	

【令和6年度までの新規再エネ導入量（kW）】

令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	累計
0	92	907							999

【電力需要家との合意形成の状況について】

■住宅

No	施設名	対象施設数	合意形成 進捗度	今後の合意形成のスケジュール
1	南鶴崎団地	4棟	D	合意形成前__市内担当課との調整を含め、取組の検討を進める:
2	ブライミクス社社宅	8棟	D	先方とは事業外計画などで工場の脱炭素と合わせて取り組む方針で合意済み。計画具体化が必要。

■業務その他

No	施設名	対象施設数	合意形成 進捗度	今後の合意形成のスケジュール
1	聖隷こども園夢舞台	1棟	A	令和6年3月に完成し、太陽光発電の自家消費を開始済。
2	AIE国際高等学校	1棟	A	令和6年3月に完成し、太陽光発電の自家消費を開始済。
3	聖隷淡路病院	1棟	A	令和7年3月末に完成し、太陽光発電の自家消費を開始済。
4	関西看護医療大学（新設予定施設）	1棟	B	令和7年度から令和8年度にかけて、新設建物の建築を予定。自家消費太陽光発電設備の実装について合意形成済み。
5	パソナグループ（新設予定施設）	1棟	B	当初計画では、令和7年4月供用開始を予定していたが、ロシア・ウクライナ問題等を起因として、建設業において資材の価格高騰・納期遅れや、大阪・関西万博等をはじめとした大型工事が全国各地で実施されている影響により、ゼネコン事業者の選定に遅れが生じ、再設計・施工に関する再協議が必要となり、想定以上に時間を要している。引き続き、実施事業者と今後のスケジュール等について、協議していく。
6	ファーマライズ	1棟	A	令和7年1月末に完成し、太陽光発電の自家消費を開始済。
7	東浦花の湯	1棟	D	施設へはボイラーを脱炭素化する計画と合わせて、電力についても㈱ほくだん再エネメニューでの供給という事については説明済。今後再エネメニューの詳細が決まり次第、費用的メリットなど含めて電力契約について協議をする。

■公共

No	施設名	対象施設数	合意形成 進捗度	今後の合意形成のスケジュール
1	国営明石海峡公園	1箇所	A	令和7年3月末に完成し、太陽光発電の自家消費を開始済。

< 民生部門の電力消費に伴うCO2排出の実質ゼロの実現について >

【再エネに係るもの】

■取組1：聖隷こども園夢舞台自家消費太陽光発電及び蓄電池

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程		設計、工事完了								
					運用						
	目標値	単年度		51							
	(単位:kW)	累計		51	51	51	51	51	51	51	51
状況	工程		設計、工事完了								
					令和6年3月運用開始						
	実績	単年度		42							
	(単位:kW)	累計		42	42	42	42	42	42	42	42

令和6年度の取組概況	令和6年4月1日～令和7年3月31日の期間中の発電量（＝自家消費量）：32,785kWh
------------	--

■取組2：AIE国際高等学校自家消費太陽光発電及び蓄電池

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程		設計、工事完了								
					運用						
	目標値	単年度		50							
	(単位:kW)	累計		50	50	50	50	50	50	50	50
状況	工程		設計、工事完了								
					令和6年3月運用開始						
	実績	単年度		50							
	(単位:kW)	累計		50	50	50	50	50	50	50	50

令和6年度の取組概況	令和6年4月1日～令和7年3月31日の期間中の発電量（＝自家消費量）：55,937kWh
------------	--

■取組３：明石海峡公園自家消費太陽光発電及び蓄電池

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程			設計、工事、完工							
	目標値 (単位:kW)	単年度			580						
		累計			580	580	580	580	580	580	580
状況	工程			着工準備							
					工事						
				運用開始							
	実績 (単位:kW)	単年度			421						
		累計			421	421	421	421	421	421	421

令和6年度の取組概況	令和7年3月末に完工し、自家消費開始済 電力需要に対して、当初想定太陽光発電設備容量では設備利用率が低くなり過ぎる為、事業継続性の観点から、需要家の電力コスト上昇を招かない範囲での導入とした。
------------	---

■取組４：ファーマライズ自家消費太陽光発電及び蓄電池

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程		設計、工事完了								
					運用						
	目標値 (単位:kW)	単年度		213							
		累計		213	213	213	213	213	213	213	213
状況	工程		設計、PPA単価最終合意								
					工事						
				運用開始							
	実績 (単位:kW)	単年度		60							
		累計		60	60	60	60	60	60	60	60

令和6年度の取組概況	令和7年1月末に完工し、自家消費開始済。 令和7年2月1日～令和7年3月31日の期間中の発電量（＝自家消費量）：7,526kWh 当初、敷地内駐車場にてカーポート型太陽光発電を計画していたが、実際の車の出入り状況を鑑みて、利用者の安全面と荷物の搬出入トラックの利便性の点からカーポート型は導入出来ないという結論となった。その為、隣接敷地の聖隷こども園夢舞台屋根上の空きスペースを借り受けて設置する計画へと変更。スペースの制約から太陽光発電213kWを60kWへと変更する事となった。なお、60kW太陽光では自家消費率がほぼ100%となり、余剰電力が発生しない為、蓄電池の導入が不要となった。
------------	---

■取組５：プライミクス社宅自家消費太陽光発電及び蓄電池

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程		調査、設計、工事、完工								
						運用					
	目標値 (単位:kW)	単年度			163						
		累計			163	163	163	163	163	163	163
状況	工程		見送り								
	実績 (単位:kW)	単年度									
		累計									

令和6年度の取組概況	当初、カーポート型太陽光発電導入の計画だったが、社宅駐車場の利用状況について詳細に打合せを行った結果、駐車台数の確保と利用者（社員）の事故防止の観点から、導入は見送る事となった。（※社宅の屋根上については計画作成当初から耐荷重制限の制約により導入出来ない。） 社宅のみでの自家消費型の再エネ導入については一旦見送る事とし、今後の別の取組の中で脱炭素を目指す事で合意している。先方としてはエリア内の産業部門の脱炭素と一体となった取組を希望しており、事業外計画を含めて計画立案していく。なお、社宅の電力消費は再エネメニューによる脱炭素とする。
------------	--

■取組６：パソナグループ新設ビル自家消費太陽光発電及び蓄電池

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程		設計、着工、完工								
						運用					
	目標値 (単位:kW)	単年度				2,677					
		累計				2,677	2,677	2,677	2,677	2,677	2,677
状況	工程		建設計画の遅れ								
	実績 (単位:kW)	単年度									
		累計									

令和6年度の取組概況	当初計画では、令和7年4月供用開始を予定していたが、ロシア・ウクライナ問題等を起因として、建設業において資材の価格高騰・納期遅れや、大阪・関西万博等をはじめとした大型工事が全国各地で実施されている影響により、ゼネコン事業者の選定に遅れが生じ、再設計・施工に関する再協議が必要となり、想定以上に時間を要している。引き続き、実施事業者と今後のスケジュール等について、協議していく。
------------	--

■取組 7：聖隷淡路病院自家消費太陽光発電及び蓄電池

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程			設計、着工、完工							
						運用					
	目標値	単年度				1,490					
	(単位:kW)	累計				1,490	1,490	1,490	1,490	1,490	1,490
状況	工程			着工、完工							
						運用開始					
	実績	単年度			426						
	(単位:kW)	累計			426	426	426	426	426	426	426

令和6年度の取組概況	令和7年3月末に完工し、自家消費開始済。 当初、病院敷地内の北側と南側の2箇所の駐車場においてカーポート型太陽光計954kWを導入し、近傍の緑地（斜面地）に自営線型野立て太陽光536kWを計画していた。 詳細の協議の結果、北側駐車場は病院の影にはいること、また、将来、土地活用の可能性があることから、南側駐車場のみの426kWとした。その結果、自家消費率がほぼ100%となり、余剰電力が発生しない為、蓄電池の導入が不要となった。
------------	--

■取組 8：関西看護医療大学自家消費太陽光発電及び蓄電池

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程			設計、着工、完工							
							運用				
	目標値	単年度					531				
	(単位:kW)	累計					531	531	531	531	531
状況	工程			設計 協議			新設建物着工、 完工予定				
							運用開始予定				
	実績	単年度									
	(単位:kW)	累計									

令和6年度の取組概況	令和7年度から令和 8 年度にかけて、新設建物の建築を予定。自家消費太陽光発電設備を実装する予定。なお、発電設備の導入規模の縮小により、余剰電力が発生しない為、蓄電池の導入が不要となった。
------------	--

■取組 9：ため池太陽光発電導入

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程		ゾーニ ング	合意形成、設計							
						順次設置					
						運用					
	目標値	単年度					50	250	700		
	(単位:kW)	累計					50	300	1000	1000	1000
状況	工程		ゾーニ ング	概算設計、合意形 成		設 計	着工 完工 予定	運用開始予定			
						設計	着工 完工 予定	運用開始予定			
	実績	単年度									
	(単位:kW)	累計									

令和6年度の取組概況	当初計画よりも大きな規模での導入が可能である事が分かり、50kW×20箇所（計1,000kW）から、自家消費型太陽光設備減少分を補える規模の4箇所合計2,548kWに変更し、令和7年度に約1,000kW×1箇所（久留麻大池）を予定し、導入に向けた事前調査（池の深浅測量、土木測量）を行った。また、残りを令和8年度実装に向け取り組む。
------------	--

■取組１０：営農型太陽光発電導入

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程		ゾーニ ング	合意形成、設計							
						順次設置					
							運用				
状況	工程		ゾーニ ング	合意形成、設計							
						順次設置予定					
							運用開始予定				
	目標値 (単位:kW)	単年度					50	150	800		
		累計					50	200	1,000	1,000	1,000
	実績 (単位:kW)										

令和6年度の取組概況	営農PVについて、600kW規模のPVを設置できる耕作放棄地がある。系統接続について関西電力送配電に事前相談をしたところ、問題ないという回答を頂いている。今後、耕作放棄地の所有者と打ち合わせを踏まえ、取組を具体化していく予定。
------------	---

■取組１１：戸建て住宅太陽光発電導入

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程		スキ ーム確立	合意形成、営業							
					順次設置						
						運用					
状況	工程		スキーム確立				合意形成、営業予定				
							順次設置予定				
							運用開始予定				
	目標値 (単位:kW)	単年度				2,400	2,400	2,400			
		累計				2,400	4,800	7,200	7,200	7,200	7,200
	実績 (単位:kW)										

令和6年度の取組概況	先行地域エリア内需要家の自家消費太陽光発電導入を最優先として取り組み、あわせて、ため池、営農PVも取り組んでいる。家庭向PPAスキームの形成については、淡路島内に本社を持ち、家庭用太陽光の導入実績多数の企業と連携した取組として実装する方向で検討を進める。
------------	---

■取組１２：既存再エネ買取事業

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程		告知 準備	市広報掲載、受付							
					順次買取						
				300	300	300	300	300	300	300	300
状況	工程		小売電力事業としてのスキーム確立、告知準備 予定				市広報掲載、受付予定				
							順次買取予定				
	実績 (単位:kW)	単年度									
		累計									

令和6年度の取組概況	令和6年度は小売電気事業の収支が改善した。住民サービスとして、電力小売と卒FIT買取を連動した取組として展開する予定だが、住民向け小売電気販売については運営コストが割に合わない事が分かった為、現在は代理店販売という手法を検討している。その為、卒FIT買取と電力小売の連動については、その是否も含めて検討し令和8年度買取開始を目指して取り組む。
------------	---

【省エネに係るもの】

■取組１：パナソグループ新設ビルZEBReady対応

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程			合意形成							
					設計、完工	運用					
						50					
状況	工程		建設計画の遅れ								
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	単年度									
		累計									

令和6年度の取組概況	当初計画では、令和７年４月供用開始を予定していたが、ロシア・ウクライナ問題等を起因として、建設業において資材の価格高騰・納期遅れや、大阪・関西万博等をはじめとした大型工事が全国各地で実施されている影響により、ゼネコン事業者の選定に遅れが生じ、再設計・施工に関する再協議が必要となり、想定以上に時間を要している。引き続き、実施事業者と今後のスケジュール等について、協議していく。
------------	--

■取組 2：関西看護医療大学新設ビルZEBReady対応

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程			合意形成	設計、完工						
							運用				
	目標値 (単位:%)	単年度					50				
		累計					50	50	50	50	50
状況	工程			見送り							
	実績 (単位:%)	単年度									
		累計									
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計									
令和6年度の取組概況			当初計画では、令和8年4月供用開始（キャンパスオープン）を予定していたが、ロシア・ウクライナ問題等を起因として、建設業において資材の価格高騰・納期遅れにより、設計の見直しを余儀なくされた。ZEBReady取組については、計画当初と比べて物価高騰による建設費の大幅な増額が影響し、実現困難という判断がされた。								

< 民生部門の熱利用における温室効果ガス排出削減等の取組 >

■取組 1：プライミクス社宅ヒートポンプ給湯器代替（目標値：500L設備の導入台数20台）

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程		調査、設計、完工								
					運用						
	目標値 (単位:台)	単年度			20						
		累計			20	20	20	20	20	20	20
状況	工程		協議結果：一旦見送り								
	実績 (単位:台)	単年度									
		累計									
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計									

令和6年度の取組概況	ヒアリングの結果、敷地内での大規模な入替工事については電気室の構造から見て難易度が高く、工事費が想定以上となる可能性が高い。また再エネ取組同様、プライミクス社の本業である工場部分での再エネ取組を優先させたいとの事業者判断もあり、計画変更の可能性含め一旦時期を見送る。
------------	---

■取組 2：南鵜崎団地ヒートポンプ給湯器代替（目標値：500L設備の導入台数15台）

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程		調査、設計、完工								
					運用						
	目標値 (単位:台)	単年度			15						
		累計			15	15	15	15	15	15	15
状況	工程		一旦見送り								
	実績 (単位:台)	単年度									
		累計									
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計									

令和6年度の取組概況	当初計画では㈱ほくだんによるESCO事業として考えていたが、物価高騰による事業性の圧迫があり、検討を見送ってきた。また、シン・エナジーによる技術支援については、シン・エナジー自身がESCO事業を行った実績はあるが、上述の事業性圧迫の状況にあっては、よりヒートポンプに特化して効率的な事業を企画、設計出来る協力企業を探す必要があると考えている。今後、市内担当課との調整を含め、検討を進める。
------------	--

■取組 3：東浦花の湯竹チップボイラー導入（目標値：1台）

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程		調査、設計		合意形成、着工、完工	運用					
	目標値 (単位:台)	単年度			1						
		累計			1	1	1	1	1	1	1
状況	工程		調査、設計		合意形成、着工、完工予定		運用開始予定				
	実績 (単位:台)	単年度									
		累計									
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計									

令和6年度の取組概況	LINKA社の竹チップボイラーに関する経済性評価などから、竹活用バイオマスプラントによる木質チップ製造と、そのチップを利用する木質バイオマスボイラー設置による重油代替という計画への変更といった可能性について検討した。今後、元の事業計画の改善の検討を含め、関係者調整、候補地等の検討を実施。
------------	--

■取組 4：聖隷淡路病院竹チップボイラー導入（目標値：1台）

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程		調査、設計		合意形成	着工、完工	運用				
	目標値 (単位:台)	単年度			1						
		累計			1	1	1	1	1	1	1
状況	工程		竹取組代替案と合わせて再検討								
	実績 (単位:台)	単年度									
		累計									
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計									

令和6年度の取組概況	病院の熱需要について改めて協議を行った結果、ヒートポンプ給湯とガス給湯のバランスが、殆どヒートポンプ給湯に偏っている事が分かり、木質バイオマスボイラーの事業規模と合わない見込みとなった。別の熱需要家の需要調査を行った。
------------	---

< 民生部門の熱電併給による温室効果ガス排出削減等の取組 >

■取組 無し

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程										
	目標値 (単位:〇)	単年度									
		累計									
状況	工程										
	実績 (単位:〇)	単年度									
		累計									
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計									

令和6年度の取組概況	
------------	--

< 民生部門以外の温室効果ガス排出削減等の取組 >

■取組 5：EVカーシェア、V2X導入（目標値：EV導入台数50台）

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程			調査、スキーム確立		合意形成	仕入、工事	運用			
	目標値 (単位:台)	単年度					50				
		累計					50	50	50	50	50
状況	工程			再検討へ							
	実績 (単位:台)	単年度									
		累計									
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計									

令和6年度の取組概況	パソナグループ新設ビル建設の計画と連携したEVカーシェア事業を当初想定。新設ビル建設計画の進捗状況を踏まえ、今後、取組内容を検討。
------------	---

< 共通KPI >

■指標：脱炭素先行地域における域外へのエネルギー代金流出抑制額

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度	0	0	3,602,653	17,773,713	78,974,502	95,863,782	278,291,142	443,829,222	443,829,222
	累計	0	0	3,602,653	21,376,366	100,350,868	196,214,650	474,505,792	918,335,014	1,362,164,236
実績	単年度	0	0	1,855,661						
	累計	0	0	1,855,661						

< 個別KPI >

■指標①：夢舞台サステイナブルパークにおける就業者数（人）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度									
	累計									1,000
実績	単年度		-27							
	累計	568	541							

令和6年度の実績詳細	年度末を基準に翌年度に各企業への就業者数調査により把握のため、未記載。
------------	-------------------------------------

■指標②：竹チップの使用量（t）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度									
	累計									500
実績	単年度		1	5						
	累計	9.2	10.2	15.2						

令和6年度の実績詳細	島内温浴施設ボイラーへの供給
------------	----------------

■指標③：EV車両普及台数（台）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度									
	累計									1,400
実績	単年度		69							
	累計	202	271							

令和6年度の実績詳細	年度末を基準にした兵庫県導入実績を基に把握のため、未記載。
------------	-------------------------------

<事業実施体制>

事業者名		調整・協議状況 (設立準備、一般送配電事業者との協議等)	課題・今後の進め方
PPA事業	(株)ほくだん	個別需要家毎に調整を重ねている。なお、金融機関（みなと銀行）とは初回案件の、聖隷こども園夢舞台とAIE国際高校への融資を通じて、グリーンローン枠組みでの融資実行となった事で、今後の事業についても継続的に金融名のバックアップが期待できる。	詳細検討の結果として、自家消費設備として、聖隷淡路病院、ファーマライズ等の各取組で計画していた、太陽光発電設置容量が低下した事から、その代わりにため池太陽光発電を1,000kW追加する事としたい。
自家消費太陽光発電事業	パソナグループ、関西看護医療大学	個別需要家毎に、実施時期や内容について調整を重ねている。	当初計画で予定していた取組の見直しについて、各取組の需要家との調整等により、脱炭素先行地域としてCO2排出実質ゼロ実現に向け、需要家への再エネ導入に向けた取組を共同提案者と共にを進める。
再エネ発電事業	(株)ほくだん	・久留麻大池についてはR7年度末完工を目指し詳細設計へ入っている。 ・営農型は利用できる補助金の検討と、共同で営農型PVの建設に当たれる事業者の選定が必要だが、計画全体の見直しが必要な中で、設置容量についても再検討も含めて見極める必要が有る為、一時的に検討をストップしている。	パソナグループ新設施設の規模、設計内容等により、再エネ発電量が変わってくる為、計画全体の需要及び必要再エネ電力量に応じた発電容量を計画する。
小売電気事業 (地域新電力等)	(株)ほくだん	実施中	令和6年度は小売電気事業の収支が改善した。住民サービスとして、電力小売と卒FIT買取を連動した取組として展開する予定だが、住民向け小売電気販売については運営コストが割に合わない事が分かった為、現在は代理店販売という手法を検討している。その為、卒FIT買取と電力小売の連動については、その是否も含めて検討し令和8年度買取開始を目指して取り組む。

<進捗管理の実施体制>

進捗管理に係る会議体等の名称	取組内容	実施状況（会議開催頻度、主な意見、懸念事項等）
アクションプラン策定	記載内容：アクションプランによる達成 1．対象需要家の太陽光発電による自家消費率目標 2．新設されるビルの第1次エネルギー消費量の削減率目標 3．対象需要家の消費電力の内、自家消費太陽光以外の電力を脱炭素化する為の再エネ電源の開発目標値 4．対象需要家の電力消費の内の再エネ電源及び再エネ由来電力購入の割合目標 5．竹チップの年間消費量目標	令和5年2月24日に「淡路市脱炭素先行地域づくり事業評価委員会」を開催。アクションプラン案について委員から意見をもらい、令和5年度以降も順次内容を改善しながら、委員会において進捗を評価し易いものとしていく事となった。
評価委員会の開催	淡路市企画情報部まちづくり政策課、(株)ほくだん、シン・エナジー(株)を事務局として、(公財)地球環境戦略研究機関2名及び淡路景観園芸学校、兵庫県、淡路市民、夢舞台サステイナブル・パーク創造委員会各1名の評価委員で構成する。評価委員会では、アクションプランの進捗に関し本市および(株)ほくだんが報告を行い、評価委員は事業の進捗に関する評価を行うとともに、必要に応じて次年度の進捗目標達成に向けた提言を行う。 最終年度末に開催される評価委員会において事業の最終評価を行う。最終評価に際しては、淡路市および株式会社ほくだんがアクションプラン達成度に加え、以下の項目についても報告を行う。 - 市内戸建て住宅の電力消費に伴うCO2排出量 - 夢舞台エリア内の電力消費に伴うCO2排出量- 事業実施前と実施後の地域循環経済指標の変化 評価委員は報告に基づくヒアリングを行い、評価委員会として最終評価報告書を作成する	令和5年2月24日に評価委員会を開催。 委員より頂いた下記意見について、令和5年度からのアクションプラン改善に反映させる。 ・EVカーシェアとヒートポンプによる太陽光発電電力の吸収（PV最大導入手法の一つ）もアクションプラン目標追加要検討。 ・各取り組みのボトルネックを明記できる様にする。 ・項目ごとの因果関係が分かる様な記載方法の検討。 ・最終目標の年度ごとの進捗を追加。 ・R5年度以降はアクションプラン案を前広に委員が確認出来る様に工夫する。

＜他地域への展開に関する取組＞

■提案自治体による脱炭素化に向けた取組に関する報道発表・イベントの開催

・令和 6 年7月 淡路市夏祭り会場にて、脱炭素化に向けた取組みPRブースを設置し、来場者へ脱炭素への取組みのPR。

■提案自治体による他の自治体や他地域の事業者への定期/不定期でのアドバイス

■提案自治体による他の自治体や他地域の事業者の視察の受け入れ

・長野県下諏訪町（議会）、三重県多気町・度会町、滋賀県彦根市（議会）

■提案自治体による他の自治体や他地域の事業者への講演などでの情報発信

■提案自治体による他の自治体や他地域の事業者との連携協定等の締結

■共同提案者等による脱炭素化に向けた取組に関する報道発表・イベントの開催

・令和6年6月 令和 5 年度完工事業（AIE国際高等学校・聖隷こども園夢舞台）の「～地域新電力「あわぢから」によるPPA事業～」の報道発表
・令和6年7月 淡路市夏祭り会場にて、脱炭素化に向けた取組みPRブースを設置し、来場者へ脱炭素への取組みのPR。

■共同提案者等による他の自治体や他地域の事業者との連携協定等の締結

令和6年3月【兵庫県加西市】地域エネルギー会社設立準備に関する協定を締結 ～加西市×プライムブラネットエナジー&ソリューションズ×シン・エナジー～

■共同提案者等による他の地域での脱炭素関連事業の展開

他の地域での「脱炭素先行事業の取組」：加西市、大潟村

■上記以外の他地域への展開に関する取組

< 地方公共団体実行計画の策定又は改定状況 >

取組内容	改正温対法に基づく地方公共団体実行計画の策定又は改定状況等 ※当てはまるものに”○”を記入し、策定時期等を記載してください					
事務事業編	○	改定済(令和 7 年 3 月)		改定中(○年○月策定予定)		改定予定なし
	改定予定なしの理由：					
区域施策編	○	改定済(令和 7 年 3 月)		改定中(○年○月策定予定)		改定予定なし
	改定予定なしの理由：					
促進区域の設定		設定済(○年○月)		検討中(○年○月設定予定)	○	設定予定なし

【事務事業編】

計画期間	2025年から2030年まで
削減目標	基準年度（2013年度）比51％削減
取組概要	1.再エネ導入 2.省エネ徹底 3.廃プラ焼却量の減量

対象	目標値
温室効果ガス総排出量	7,940 （t -CO2）削減
太陽光発電設備を設置	26.3％削減
公共施設の省エネルギー対策の徹底	
公用車の電動車の導入	
LED照明の導入	
再エネ電力調達の推進	

【区域施策編】

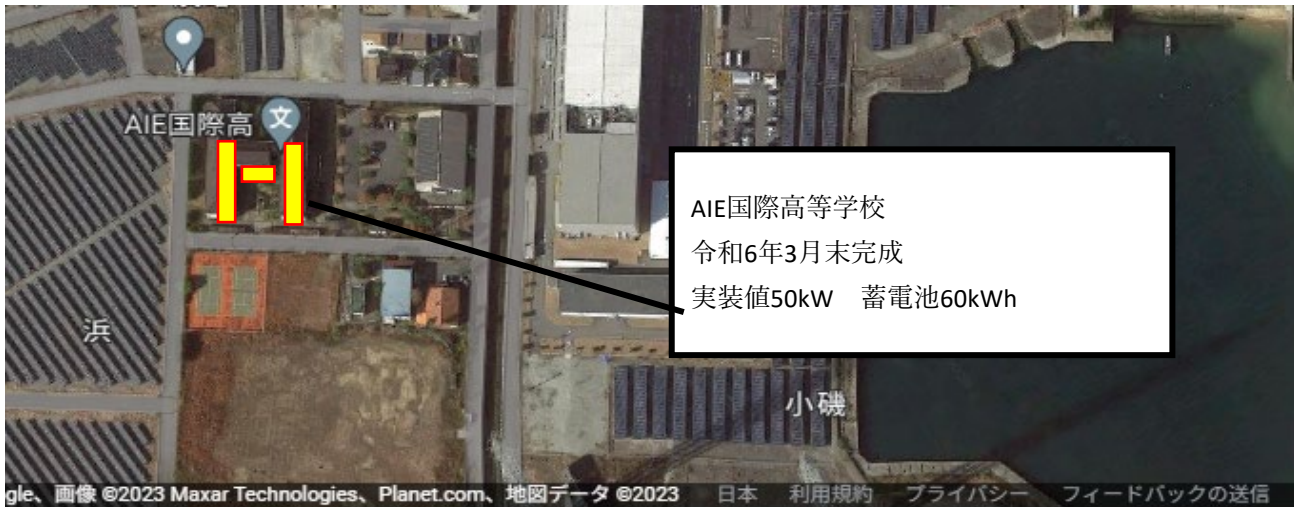
計画期間	2025年から2030年まで
削減目標	基準年度（2013年度）比48％削減
取組概要	1.再エネ導入 2.省エネ徹底 3.廃プラ焼却量の減量

施策分類	目標値
再エネの導入促進	22MW（住宅用太陽光【10k w未満】：12MW、その他【10k w】：10MW）
事業者・住民の省エネその他の排出抑制促進	13.8（千 t - C O 2）削減（7.6【業務部門】 6.2【家庭部門】）

【改正温対法に基づく促進区域の設定方針】

設定予定なし

＜進捗状況を明示したエリア図と今年度実績に係る写真＞

進捗状況を明示したエリア図	今年度実績に係る写真	
<エリア図と進捗状況> ☐：太陽光発電_導入済み ☐：太陽光発電_申請提案書計画地点または需要家との協議により検討している箇所 番号①聖隷淡路病院 カーポート型太陽光 令和7年3月末完成 実装値 426kW 番号②ファーマライズ用 屋根上太陽光 令和7年1月末完成 実装値 60kW 聖隷こども園夢舞台 屋根上太陽光 令和6年3月末完成 実装値 42kW 蓄電池 50kWh  新設：パソナグループ本社 計画見直し中 屋根上、カーポート等 計画値 1677kW 蓄電池 6000kWh 新設：関西看護医療大学 令和7年度、8年度計画 屋根上とカーポートまたは野立て等 計画値 531kW  番号③国営明石海峡公園 カーポート型太陽光 令和7年3月末完成  AIE国際高等学校 令和6年3月末完成 実装値50kW 蓄電池60kWh		番号①聖隷淡路病院 カーポート型太陽光  番号②ファーマライズ 屋根上太陽光   番号③国営明石海峡公園 カーポート型太陽光 